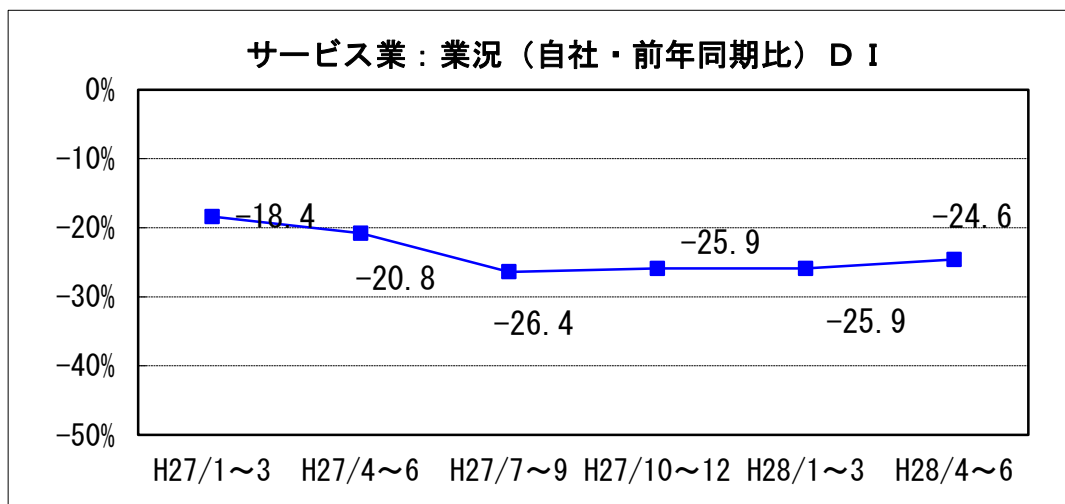


5. サービス業の動向

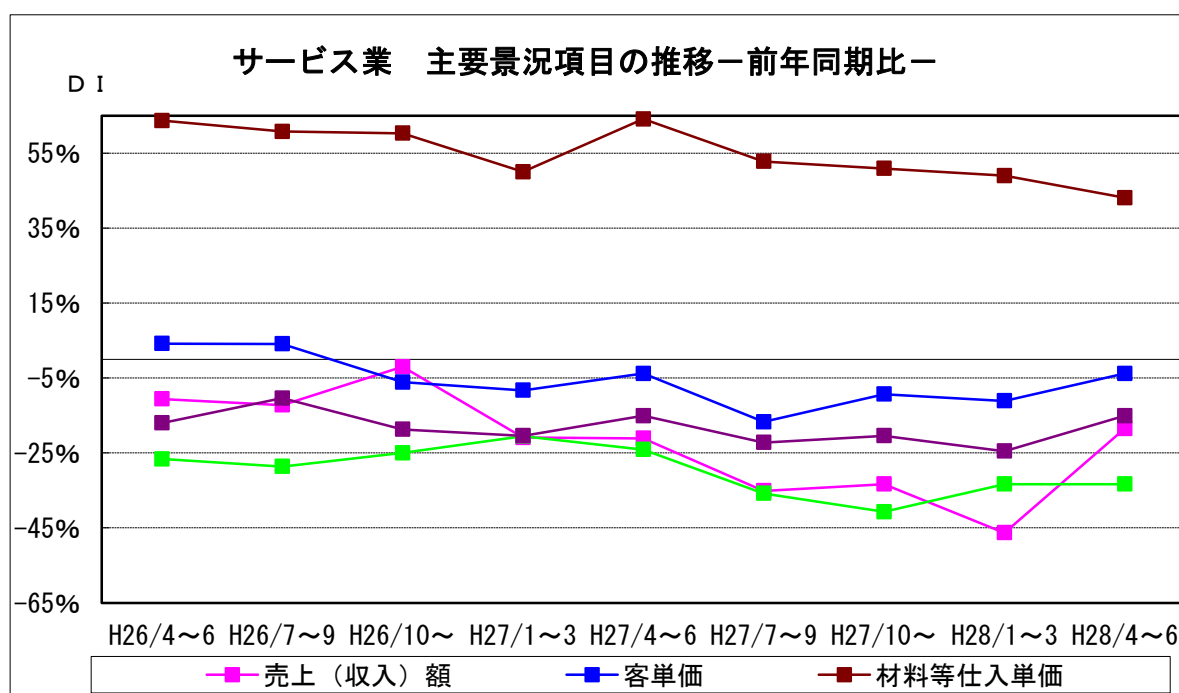
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、▲24.6。前期▲25.9から上昇した。来期見通しは▲24.6と横ばいの見込み。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

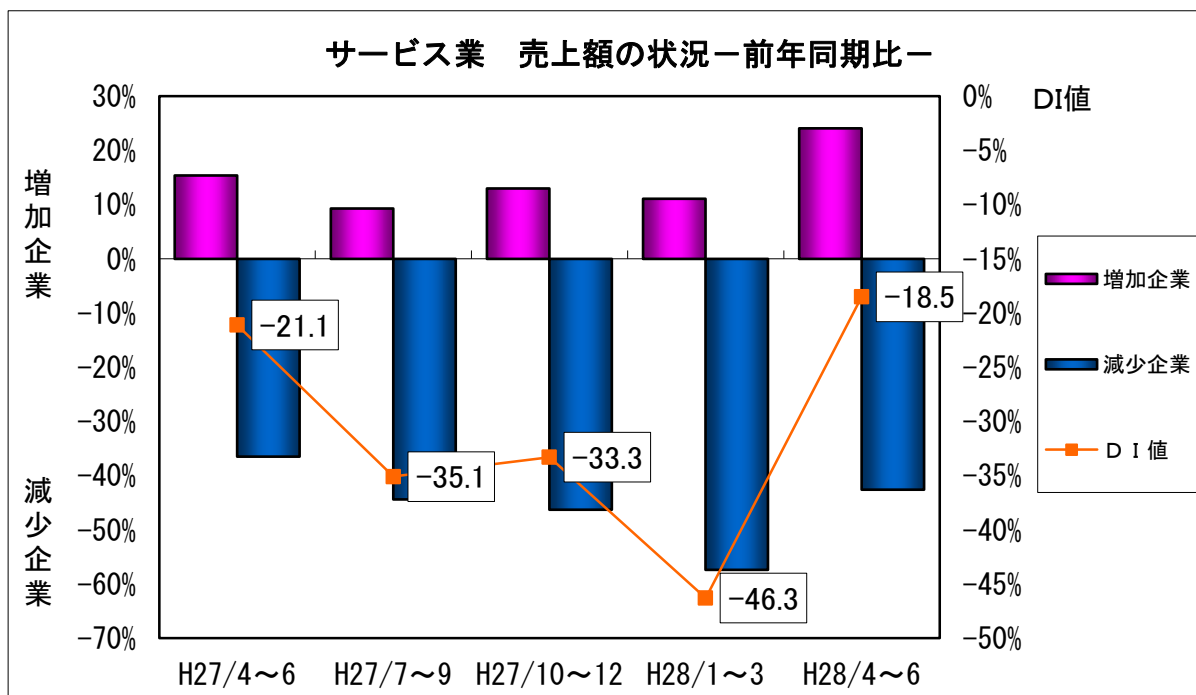
	前々期 (27年10月~12月)	前期(A) (28年1月~3月)	今期(B) (28年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲33.3	▲46.3	▲18.5	27.8	▲12.9
客単価	▲9.3	▲11.1	▲3.8	7.3	▲3.9
材料等仕入単価	50.9	49.0	43.1	▲5.9	27.5
採算(経常利益)	▲40.7	▲33.3	▲33.3	0.0	22.2
資金繰り	▲20.4	▲24.5	▲15.1	9.4	▲11.3



(2) 主要項目の概況

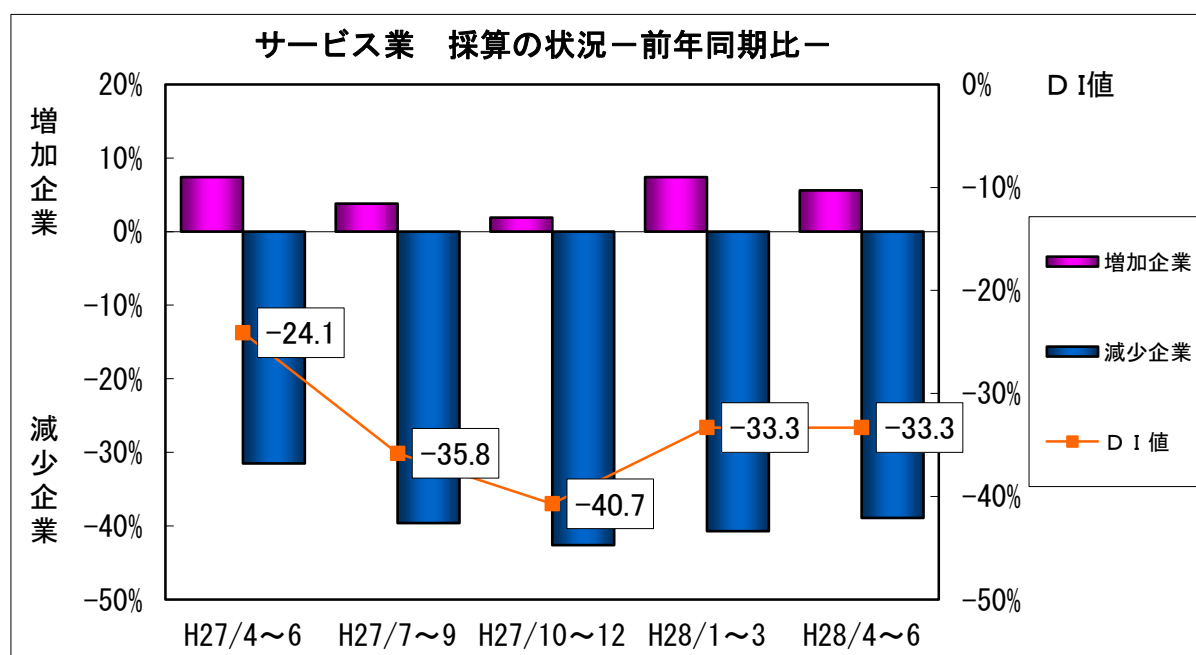
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I値は、▲18.5。前期の▲46.3から27.8ポイントの上昇となった。来期見通しは、▲12.9と改善の見込み。



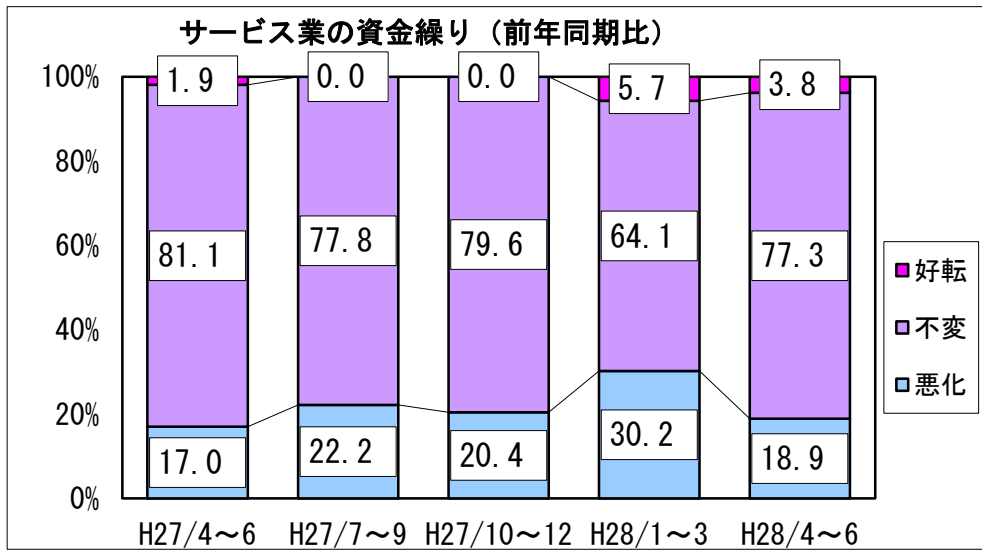
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、▲33.3。前期の▲33.3と横ばい。来期見通しは、▲22.2と改善の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、▲15.1。前期の▲24.5 から、9.4 ポイント上昇した。来期見通しは▲11.3 と改善の見込み。

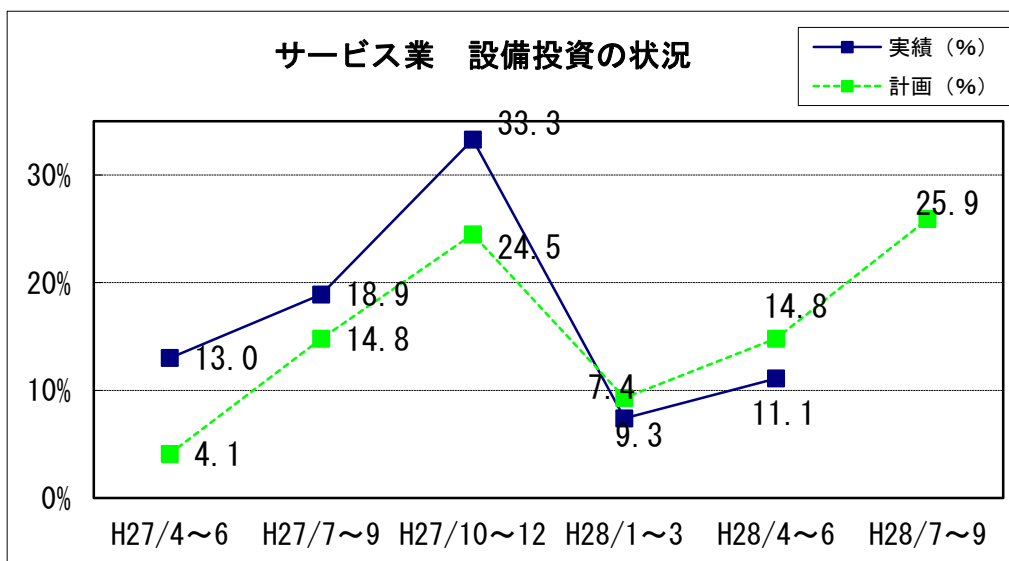


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	4	0	2	1	0	0	2	1	0	50
(%)	7.4	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	92.6
今期実施 (実数)	6	1	2	2	2	0	1	2	0	48
(%)	11.1	16.7	33.3	33.3	33.3	0.0	16.7	33.3	0.0	88.9
来期計画 (実数)	14	1	3	6	3	3	1	0	3	40
(%)	25.9	7.1	21.4	42.9	21.4	21.4	7.1	0.0	21.4	74.1

今期設備投資を実施した企業は6社(11.1%)。前期(平成28年1~3月期)は4社(7.4%)であった。来期は14社(25.9%)が設備投資を計画している。

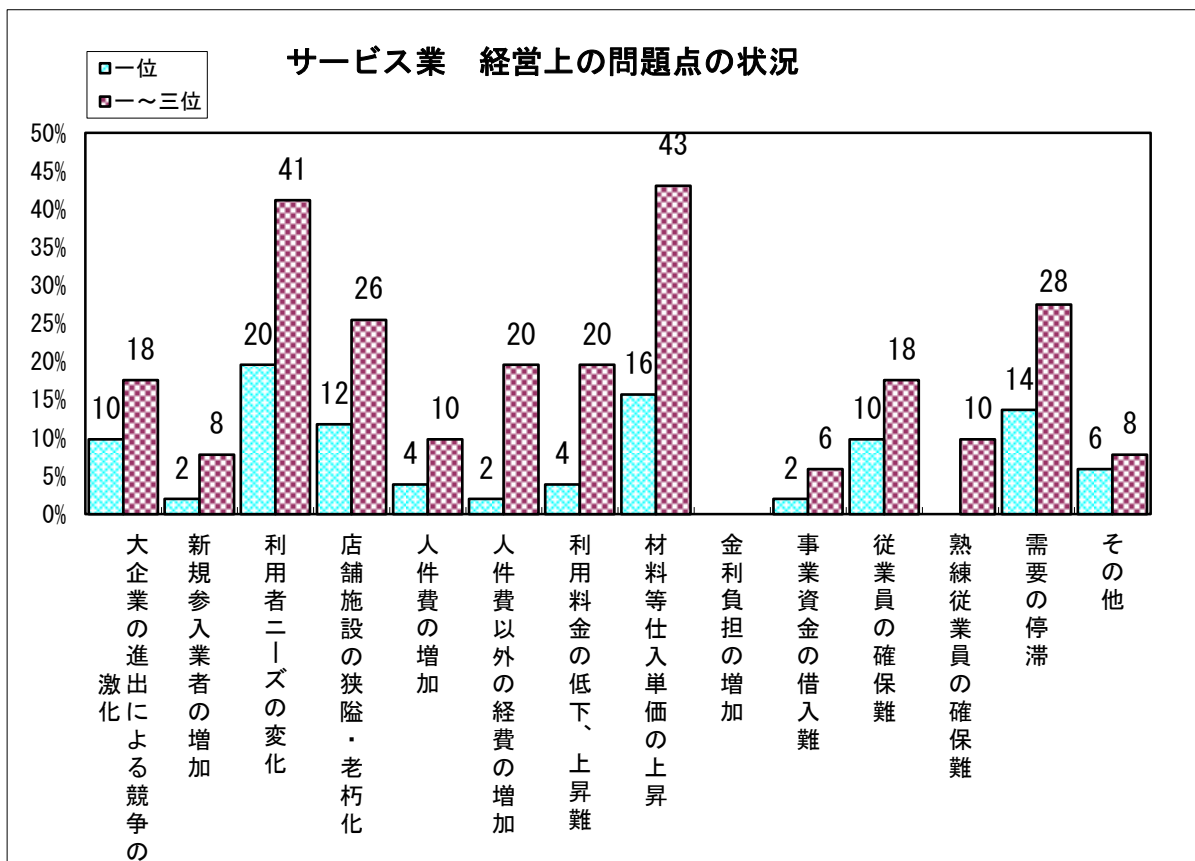


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「材料仕入単価等の上昇」 (前期 44.0%→今期 43.1%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 52.0%→今期 41.2%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 42.0%→今期 27.5%)

となっている。



以上